平成28年度総合戦略変更予定箇所一覧表

該当貢	見直し内容	位置付け					
		基本目標 (番号)	施策方向性 (番号)	具体的な施策名	新	IΞ	見直し理由
9	文章表現の変更	1	1)	(ウ)地場産業の振興	小田原の地域ブランドカ向上と <u>大都市部でのPR活動等</u> 情報発信支援	小田原の地域ブランドカ向上と情報発 信支援	第2回地方創生推進交付金関連事業 として盛り込む必要がある。
10	新規追加	1	3	(イ)林業の振興	公共公益施設における小田原産木材を利用 した木質化の推進	-	平成28年度地方創生推進会議における意見を踏まえ新たに追加(地方創生加速化交付金関連)。
12	文章表現の変更	2	2	(ア)観光の振興	大河ドラマ化にむけたPRなど、広域連携に よる観光情報の発信 <u>や観光ツアーの造成</u>		地方創生推進会議にて承諾を受けて いる。地方創生加速化交付金関連事 業。
12	文章表現の変更	2	2	(ア)観光の振興		外国人対応も見据えた、忍者・武将コン テンツの充実や体験型観光の提供	平成28年度地方創生推進会議における意見を踏まえ、表現を修正。
12	文章表現の変更	2	2	(ア)観光の振興	国登録有形文化財である清閑亭等の歴史的 建造物を活用した観光誘客、まち歩きの充実 <u>や、観光客の裾野拡大を目指した拠点の整</u> 備等回遊促進の取組		して盛り込む必要がある。
12	文章表現の変更	2	2	(ア)観光の振興	観光回遊バス、レンタサイクルの実施 <mark>や観光 アプリケーションの開発・配信</mark> 等小田原駅を 中心とした回遊性向上の取組	観光回遊バス、レンタサイクル、スタン プラリー事業の実施等小田原駅を中心 とした回遊性向上の取組	平成28年度総合戦略有識者会議及び 地方創生推進会議にて承諾を受けて いる。地方創生加速化交付金関連事 業。
12	新規追加	2	2	(イ)都市間交流	小田原地下街「HaRuNe小田原」における地域の魅力に係る情報発信と回遊性向上に向けた取組	-	平成28年度総合戦略有識者会議及び 地方創生推進会議にて承諾を受けて いる。地方創生推進交付金関連事業。
17	文章表現の変更	4	2	(ア)健康の増進		健康増進教室の開催、健康おだわら普及員研修の実施等健康増進を図る取 組の実施	第2回地方創生推進交付金関連事業 として盛り込む必要がある。
17	文章表現の変更	4	2	(ア)健康の増進	地域スポーツの活性化や総合型地域スポーツクラブの推進、城下町おだわらツーデーマーチの開催等ウォーキングの定着やサイクリングロードの整備を通じた日常的な運動の拡がりを目指した取組の実施	地域スポーツの活性化や総合型地域スポーツクラブの推進、城下町おだわらツーデーマーチの開催等ウォーキングの定着に向けた取組の実施	第2回地方創生推進交付金関連事業 として盛り込む必要がある。
17	新規追加	4	2	(ア)健康の増進	リニューアルを契機として、多様なスポーツ振 興の拠点となる城山陸上競技場の活用	-	平成28年度地方創生推進会議における意見を踏まえ新たに追加(地方創生加速化交付金関連)。

平成28年度総合戦略変更予定箇所一覧表

該当貢	見直し内容	位置付け						
		基本目標 (番号)	施策方向性 (番号)	具体的な施策名	新	IΒ	見直し理由	
17	新規追加	4	2	(ア)健康の増進	東京オリンピック・パラリンピック競技大会を 契機としたスポーツ振興や未来のアスリート 支援	-	第2回地方創生推進交付金関連事業 として盛り込む必要がある(交付金実 施計画の名称の大部分を引用)。	
18	新規追加	4	2	(イ)市民協働の 推進	官民協働の学びによる地域の課題解決を担いうる人材の育成の取組	-	第3回(平成29年度)地方創生推進交付金として申請予定である関連事業が読み込めるように盛り込む必要がある。	
その他全体				神奈川県が未病を治すというキャッチフレーズを使わずに「未病を改善する」に表現を統一することとしているため、総合戦略においても統一する こととする。				